

# 議会だより

# 115号

2016.8



第58回北海道消防協会上川地方支部士別分会消防総合訓練大会  
士別・和寒・剣淵町消防団（7月6日 レークサイド桜岡運動公園）

---

一般質問 3名が登壇（第2回定例会）……………2～4P

---

第3回臨時会 橋梁長寿命化修繕事業負担金に3,250万円

第2回定例会 剣淵ひらなみ荘私物庫改修工事等補助金 ……5～6P  
に256万7千円を補正

表彰・要望意見書

---

町民インタビュー・親しまれる広報をめざして ……7P

---

スポットライト「地域の防災を担って」 ……8P  
議会改革勉強会(名寄・札幌) 全道町村議会議員研修会

---

**答** サービスエリア化が一步前進した事により今後積極的に検討する



早坂純夫 町長

**問** 道の駅の今後の販売戦略について伺いたい



大澤秀明 議員

**大澤秀明 議員**  
道の駅の今後の販売戦略について、次の4点について伺いたい。  
**姉妹都市の特産品ブースの設置について**

販売アイテムを増やす点と姉妹都市との経済交流に寄与する意味からもぜひ設置すべきで、以前の答弁では検討するという事だったが今一度明確に答弁いただきたい。

**早坂町長**

今後経営に繋がる事と、広く町の交流をアピールできる事から、取り扱える方法を協議し商品仕入先や流通コスト等の準備を出来るだけ早期に検討していく。

**農産物直売所の更なる充実のための戦略について**

**大澤議員**

直売所の品数が多いにも少なく空の棚も目立ち魅力が感じられない。協力農家を増やす努力が必要で大規模農家等の人手の問題で協力者が増えないのであれば集荷サービスも含めて検討すべきと思うがどうか。

**早坂町長**

多種多様な品揃えになっ

いのは否めない。取扱品目の多様化に向けて新規の生産者が増えるよう働きかける。集荷に関しては今春よりPOSレジシステムを導入され、そのメール配信機能を活用するため検討していない。

**大澤議員**

二七コの道の駅や本州の道の駅では年間一戸あたり1千万円以上を売り上げる農家も珍しくない。早々に売り切れてそれで降入荷されない現状が問題で、集荷が難しいなら個々の棚に拘らずより自由度を高めた商品棚の空いたスペースに野菜を都度埋めていく方法をとる道の駅もあるがその点はどうか。

**早坂町長**

この度道の駅のサービスエリア化の件が1歩前進した事もあり、今後の様相も変わっていくので協議会にも働きかけ最善の方法を考えていきたい。



品切れの目立つ農産物ブース

**芝スペースにより目立つ子どもが遊べる遊具の設置の検討について**

**大澤議員**

魅力ある遊具を設置すれば家族連れの滞在時間が延びる事と直売所への人の流れも期待できると思うがどうか。

**早坂町長**

全体への入り込み客に効果が期待できる事から設置を検討する。



魅力に欠ける遊具

**イベント時の臨時バスの運行について**

**大澤議員**

町内高齢者がイベント時に交通手段がないので臨時バスの運行を検討しては。

**早坂町長**

イベント主催者の希望があれば運行を検討する。

**答** 開発局、ネクスコ東日本との協議の行方を見て必要な改修を行っていきたい



早坂純夫 町長

**問** 道の駅の事務室の拡張と増築  
また、パンを焼くスペースの拡張をする必要はないか



生出孝男 議員



拡張が望まれる事務室

設計段階で総体的な事業予算が増えることから東側と南北に1スパン縮小となり、レストラン、厨

早坂町長

道の駅の事務室は、事務機器や書類が年々増加して狭くなっている。又ここは観光バスが立ち寄った際の運転手とガイドの休憩所としても利用している。さらに、職員が食事をする場所にもなっている現状であり、十分な事務所としてのスペースや観光バスの運転手とガイドの休憩スペース、そして従業員の休憩の場所がない。それらの確保は福利厚生面の面からも必要であり、事務所の拡張のための増築とパンを焼くスペースの拡張は必要ではないか。

生出孝男 議員

財源的なこともあるので、関連性のある関係団体も十分活性化に協力するということなので、そのことも含めて改善計画や改修プランを協議し、できるだけ同時進行あるいは言われるように先行してソフトの部分では考える必要がある

早坂町長

高速道路のパーキングエリアができることをきっかけにということであれば、先にこうしたいということと拡張の構想を持ち示すべきではないか。

生出議員



手狭なパン焼きスペース

房、ベーカーリー、事務所が狭くなった。問題の解消にあたっては、今後3年から5年程度の間は高速道路のパーキングエリアが整備されることで高速道路利用者の入り込みが見込まれ、道の駅の利活用が期待される。今後開発局、ネクスコ東日本との協議の行方を見ながら必要な改修を行っていきたい。

退職者の補充と共に必要な職員数を確保するよう新規採用していく。また、定年退職職員の再任用も活用していく。優秀な人材の中途採用は、適切な人材が見つければ検討したい。

早坂町長

今年度は新採用を例年より多く採用したが中途退職者も出た。来年度の採用はどう考えているのか。また、優秀な人材の中途採用の考えはないか。

生出議員

来年度の町職員の採用は

どういう方法がいいのかということ、色々なご指摘の点も含めて内部的にも検討して良かったかたちの中で、一つ前に進めていきたいと考えている。

早坂町長

会議室もない状況であり、勿論パンを焼く所も狭いということだから率先してそういった部分をどういうふうにするのか図面を直ちに引いて取りかかるべきではないか。

生出議員

るかと思つた。

**答** 今後に向けて研究していきたい



早坂純夫 町長

**問** 適切な管理がなされていないと判断される空き家対策について



卯城規伊 議員

近隣市町村でも空き家対策を検討していることから、今後に向けて研究していきたい。

**早坂町長**

放置の原因は宅地需要がないことや解体しても土地は売れずに解体費用が高いこともあるので、解体費用の1割程度の補助をしてはどうか。

**卯城議員**

昨年秋から3月にかけて自治会の協力を得て、空き家の実態調査を実施し、空き家は89戸と確認、うち半壊状態、危険家屋は16戸と判断された。空き家については建物の倒壊や火災の発生、衛生面などに懸念されることから、重要性は認識しているが、放置されている危険家屋の所有者の多くは町外在住者であることから補助の効果など他町村の動向もみて見たい。

**早坂町長**

管理が行き届かないと判断される空き家が散見される。基本的には個人財産であることから、ただ見守るしかないのが実情である。そうした中、解体費用の一部を補助して所有者に対し処理を促す対策を取るべきと思うがどうか。

**卯城規伊 議員**

今夏の参院選から18歳選挙権が実現することとなります。主権者教育の指導資料には教員は中立で公平な立場で指導することが必要と定め、教員が特定の見解を自分の考えとして述べることを避けるよう求めています。これらの内容について教育長はどう捉えるのか。

**卯城議員**

**主権者教育での政治的中立性の確保について**



損傷が進む空き家

**半田教育長**

政治的な教養を生徒が育むことは重要である。例に出たような見解が分かれる政治的事象や問題についても授業などで取り上げる課題と捉えている。

教員が特定の見解を自分の考えとして述べることは避けるとあるが、このことは安全保障などの論争のある問題に触れないことを望んだり、触れないことが政治的な中立を示すみたいなどころがありはしまいか。伺いたい。

**卯城議員**

主権者教育は社会に参加する市民性、社会性を育成する教育の中心をなす政治との係わりに関する教育である。現実の政治的事象についても取り扱い、自らの判断で選挙権を行使できるように指導することが重要になっている。教員が政治的教養に関する教育を行う場合、党派的主張や政策に触れることはあり得ることである。その場合には他の考え方や異なる見解を示して中立かつ公平な立場での指導が必要。これらのことを踏まえ主権者教育がなされるべきと思う。

**半田教育長**

平成28年  
第3回臨時会  
4月14日

### 補正予算

- 平成28年度一般会計に2,063万円を追加しました。  
主な内容は橋梁長寿命化修繕事業と公共施設等総合管理計画策定事業などです。 可決
- 平成28年度簡易水道事業特別会計を821万円減額しました。  
主な内容は臨時職員配置による一般管理費の減額です。 可決

平成28年  
第2回定例会  
6月21日

### 規約の変更

- 道市町村総合事務組合ほか2組合の規約変更。  
内容は所属組織の解散・脱退により規約を変更するものです。 3案件とも可決

### 条例改正

- 国民健康保険税条例の一部改正  
国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が公布されたことによるものです。 可決
- 農業振興条例・並びに農地及び農業用施設小規模災害復旧事業補助条例の一部改正  
文言を農業生産法人から農地所有適格法人に改めるものです。 可決

### 請負契約

1. 契約の目的：教職員住宅建設建築主体工事
2. 契約の方法：指名競争入札
3. 契約の相手方：  
佐藤・卯城特定建設工事共同企業体  
代表者 佐藤建設管理株式会社 剣淵支店  
取締役支店長 中村 拓
4. 請負金額：5,216万4,000円 可決

### 補正予算

- 平成28年度一般会計に1,002万円を追加しました。  
主な内容はマイナンバー制度中間サーバー共同設置に142万円、熊本地震災害義援金に20万円、ひらなみ荘私物庫改修工事に276万円、絵本の里づくり事業(絵本原画特別企画)に75万円、B & G 体育館床金具固定工事(バレーボールネット支柱の補強)に196万円などです。 可決
- 平成28年度後期高齢者医療特別会計に15万円を追加しました。 可決



改修されるひらなみ荘の私物庫

### 質疑

- 高橋 毅議員  
B & G 体育館補強工事の期間と利用者に対する周知は。  
鹿野教育課長  
工事期間は10日から2週間位で、利用団体等には事前連絡をします。
- 武山議員  
いわさきちひろピエゾグラフ展の予算が提案されているが、補正予算の主旨を外れているのではないか。  
清水副町長  
今後は十分補正予算の原点に戻って指摘の通りあたっていきたい。
- 高橋一博議員  
現在までマイナンバーの申請者の人数と実際の発行枚数は。  
田中住民課長  
申請者は240件で交付者は207枚です。
- 高橋一博議員  
選挙権年齢18才～19才の人数は。  
上林総務課長  
新たな登録者は70名です。

# 北海道町村議会議長会



生出副議長に表彰状  
町議7期の功績で

大河議長より表彰状を受ける生出副議長

## 要望意見書

第2回定例会では町民の暮らしにかかわる重要な要望意見書を2件採択し各関係省庁へ送付しました

- 一、安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める要望意見書
- 二、介護報酬の「引き上げ」再改定を求める意見書

要請団体

北海道医療労働組合連合会  
道北勤医協働組合

## 報 告

- 平成27年度一般会計繰越明許費計算書
- ㈱レークサイド桜岡経営状況 概要

平成27年度の売上高はホテル部門が1億6,972万円、道の駅部門が1億4,949万円で会社全体では対前年3%増の3億1,921万円となりました。売上高の減少と電気料金の再値上げやボイラー等の経年による燃料効率の低下などにより赤字脱却には至りませんでした。しかし、3月に町より運営安定化助成金として1,500万円の支援により601万円の黒字となりました。

## 発 議

- 閉会中の継続調査の申し出
  - ・議会運営委員会  
議会の会期日程など議会の運営に関する事項について
  - ・総務厚生常任委員会  
ゴミ処理場の現状と課題について
  - ・産建文教常任委員会  
土木調査について

### 平成27年度剣淵町一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳			
					既収入特定財源	未収入特定財源 国庫支出金	その他 一般財源	
2.総務費	1.総務管理費	地方公共団体情報セキュリティ強化対策事業	20,331,000	20,331,000	0	5,250,000	5,250,000 (地方債)	9,881,000
3.民生費	1.社会福祉費	低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金事業	14,520,000	14,520,000	0	14,520,000	0	0
5.農林水産業費	1.農業費	道営剣淵中央地区農業水利施設保全合理化事業	11,899,000	11,898,750	0	0	10,826,250	1,072,500
		道営剣淵東地区経営体育成基盤整備事業	1,763,000	1,762,500	0	0	1,594,500	168,000
		道営剣淵東地区中山間地域総合整備事業	3,351,000	3,351,000	0	0	2,505,500	845,500
		道営西原地区基幹水利施設ストックマネジメント事業	50,000	50,000	0	0	20,000	30,000
		けんぶち農業ブランド化推進事業	14,055,000	14,055,000	0	0	12,213,000	1,842,000
		キヌア栽培研究事業	3,217,000	3,217,000	0	0	3,117,000	100,000
		担い手「攻めの農業」実践支援事業	3,557,000	3,557,000	0	0	3,557,000	0
		農業・福祉連携事業	15,713,000	15,713,000	0	0	14,713,000	1,000,000
6.商工費	1.商工費	絵本の里けんぶち観光地域づくり推進事業	31,500,000	31,487,000	0	30,000,000	0	1,487,000
7.土木費	4.住宅費	教職員住宅建設事業	4,711,000	4,568,400	0	0	0	4,568,400
合 計			124,667,000	124,510,650	0	83,370,000	20,146,250	20,994,400

# 親しまれる広報をめざして

## 町民インタビュー

### インタビュー 項目

- ① 興味を感じる記事は
- ② 紙面の良い点・改善点
- ③ 町や議会に対する意見

みんなの声がまちづくり

若者が剣淵に住めるよう住宅の確保、建設をお願いします。

元町 水谷 ひろみ さん



- ① 一般質問や様々な質疑を読むことで議員や町長、職員の方が町をどのように活性化していくのかが分かります。
- ② 記事のレイアウトが見やすく、文字の大きさにも変化がつけられ、内容も分かりやすくまとめられているので読み手を考えて構成しているのが感じられます。
- ③ U I J ターン支援金等若者に対するの支援はありますが住む場所がなくやむを得ず隣町に住んでいる人もいますので、住宅の確保、建設をお願いします。

議場が出るありのままの意見を載せてほしい

仲町 柴田 泰成 さん



- ① 一般質問と答弁について非常に分かりやすく感じております。
- ② 検討します等の答弁のその後を追求し掲載してほしいです。  
議員の皆さんが普段どのような活動をして頑張っておられるのかを知りたいので活動報告を載せてほしいです。  
議場が出る厳しい意見等もありのままを載せてほしいです。
- ③ 人口減少、町外への転出が目立ちます。10年後を見据えた対策をお願いします。

### 地域の防災を担って



7/6 桜岡湖畔で実施された消防車による放水風景（一市2町）

剣淵町消防団の歴史は、明治37年に剣淵私設消防組として組員46名で創設されたのが始まりです。明治44年に公設剣淵消防組設立。昭和14年に警防団令により剣淵警防団に改組（225名在籍）。昭和22年に消防団令により剣淵消防団に改組（150名在籍）。昭和37年に剣淵町消防団に改称し団員定数55名と定める。昭和45年には3分団体制をとっていました。平成元年に2分団体制に再編成。創設から様々な変遷を経て現在では、団員定数45名中41名が所属し、装備はタンク車1台、小型ポンプを搭載

した積載車を所有し消防業務を担っています。

消防団員は、会社員や自営業など、他に自らの仕事を持ちながら『自分たちのまちは自分たちで守る』という強い使命感と郷土愛護の精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活躍しています。

消防団員は、災害が起きたときに出勤する非常勤特別職の地方公務員であり、そのため訓練・研修を定期的実施して、いつ災害が発生しても活動できるように備えています。火災発生時における消火、地震や風水害といった大規模災害時の救助、救出、捜索、警戒巡視、避難誘導、災害防衛などを行います。また、平常時においては訓練のほか、春と秋の火災予防啓発活動や出初式を実施し、地域住民の防災意識の高揚を図ることも任務の一つです。

平成28年7月15日、江別市北海道消防学校において北海道消防操法訓練大会小型ポンプ操法の部に上川地区の代表として団員5名が出場し、日頃の訓練の成果を遺憾なく発揮し見事7位入賞を果しました。

寄稿 剣淵消防団事務局

### 名寄研修会

◎議会改革研修会(名寄市役所)

平成28年4月13日

講師

地方議会総合研究所専務

廣瀬 和彦氏

講演要旨

- ◎議員間の自由討議の大切さ
- ◎常任委員会の定数削減による機能の低下が心配。
- ◎議会議案制定は議会改革をするための一つの手段であり目的ではない。



### 札幌シンポジウム

◎議会改革シンポジウム

ここまで致達した芽室議会改革

平成28年5月28日

講師

芽室町議会議員

広瀬 重雄氏

芽室町議会前事務局長

西科 純氏

問題提起の内容

- (議会を変えようとした視点)
- ◎議員の意識改革
- ◎政策に向き合う議会
- ◎住民が期待・信頼される議会



### 全道町村議会議員研修会



7月5日に札幌コンベンションセンターで開催され、立正大学客員教授高野誠鮮氏による「ひとを動かす、まちを動かす」と題し石川県羽市神子原地区で高齢者400人の集落に若者達、13家族39名を定住させ地域の活性化につなげ、前例にとらわれず事業も実施終了時点で、市長のみに決裁を受ける方法で結果を出してきたとの講演を受けました。次に東京新聞・中日新聞論説副主幹長谷川幸洋氏による「日本の行方」政局・政治展望」と題し中国の驚異、イギリス・アメリカの自国優先主義とバングラデシュの邦人殺害など日本の海外経済活動の今後の危うさについて講演を受け参加者は熱心に耳を傾けました。